

科目名： 理系研究者のための文書作成入門
英語名称：Academic writing for natural science researchers

【担当責任者】 開康一

【連絡先】 hiraki@fmu.ac.jp

【開講年次】 1 年, 【学期】 前期, 【必修／選択】 選択

【授業形態】 講義・演習

【概要】

他者に物事を伝えるための文書はどのように作るべきか？ 何に気をつけたらよいのだろうか？ 木下是雄著「理科系の作文技術」（中公新書）をもとに、研究者が身につけるべき文書作成作法（技術）を学ぶ。

効果的（かつ美しい）文書を作るためのグラフ作成ソフトやワードプロセッサ、数式作成の技術も紹介する。

【学習目標】

- ① 対象読者が一意に読み取れる文章を書くことができる。
- ② ある事象について過不足なく記載することができる。
- ③ PC に gnuplot をインストールし、これを用いてグラフを作成し、図を目的の形式で保存することができる
- ④ tex を用いて数式や図を含む文書を作成することができる

【教科書】

木下是雄著「理科系の作文技術」中公新書

【参考書】

特に指定しない。必要な資料は授業で配布する。

【成績評価方法】

3 分の 2 以上の出席を必要とする。出席の条件を満たしたうえで授業への貢献（発表、発言、質問）、およびレポート課題で評価する。

【学習上の注意事項】

- ・ 特に予習は求めないが復習することを推奨する。
- ・ ノート PC を準備することが望ましい。

【授業スケジュール】

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名	備考
1	2026/4/15	水	7	(講) ガイダンス	開康一	
2	2026/4/22	水	7	(演) 準備	開康一	
3	2026/5/13	水	7	(演) 文章の組み立て	開康一	
4	2026/5/20	水	7	(演) パラグラフ	開康一	
5	2026/5/27	水	7	(演) 文の構造	開康一	
6	2026/6/3	水	7	(演) 事実と意見	開康一	
7	2026/6/17	水	7	(演) 簡潔な表現	開康一	
8	2026/6/24	水	7	(演) ノートの記録	開康一	
9	2026/7/1	水	7	(演) グラフ作成 1	開康一	
10	2026/7/8	水	7	(演) グラフ作成 2	開康一	
11	2026/7/15	水	7	(演) 数式を自在に書く 1	開康一	
12	2026/9/2	水	7	(演) 数式を自在に書く 2	開康一	
13	2026/9/9	水	7	(演) 仕事の文書 1	開康一	
14	2026/9/16	水	7	(演) 仕事の文書 2	開康一	
15	2026/9/30	水	7	(講) まとめ	開康一	

【担当教員】

教員氏名	職	所属	連絡先
開康一	教授	総合科学教育研究センター	